

2026年

2026年3月5日

北海道地方 2月の天候

札幌管区气象台
気象防災部 予報課

概況

— 冬型の気圧配置となりにくく、記録的な高温と少雪 —

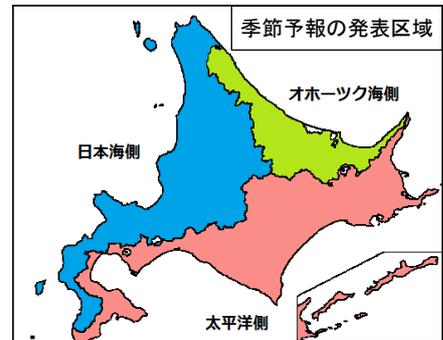
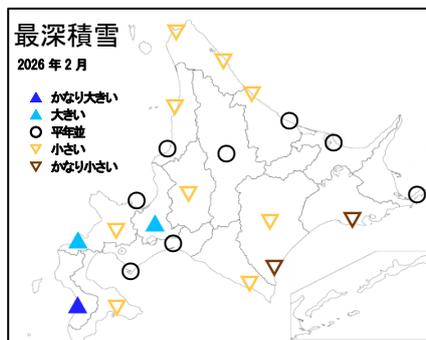
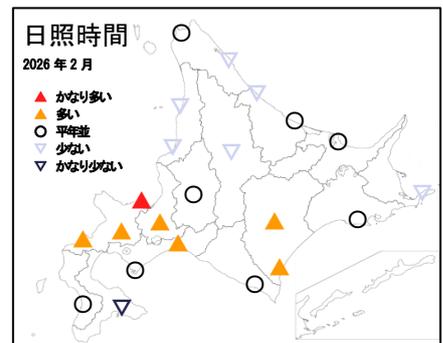
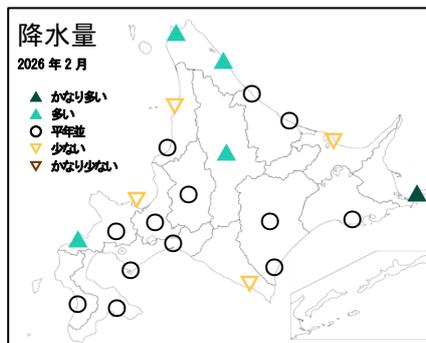
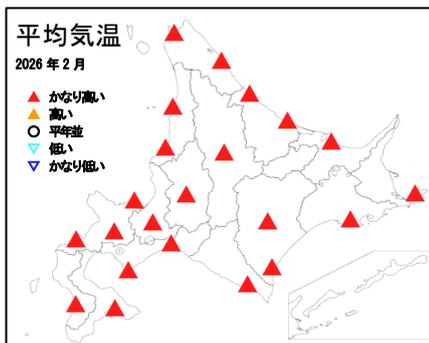
2月は、冬型の気圧配置が長続きせず寒気の影響を受けにくく、低気圧に向かって暖かい空気が流れ込みやすかったため、北海道地方の気温はかなり高かった。北海道地方および太平洋側と日本海側では、気温の平年差は1946年の統計開始以降、2月として高い方から第1位の記録となった。気温がかなり高かったため、北海道地方の降雪量はかなり少なく、太平洋側の降雪量の平年比は、1961年の統計開始以降、2月として少ないほうから第2位の記録となった。低気圧の影響で、太平洋側は降水量が多く、オホーツク海側は日照時間が少なかった。

上旬：北海道の北を周期的に低気圧や気圧の谷が通過し、その影響を受けやすかったオホーツク海側で日照時間が少なかった一方、影響を受けにくかった太平洋側の日照時間はかなり多かった。気温は、太平洋側とオホーツク海側で高かった。

中旬：数日の周期で低気圧が北海道付近を通過したため、日本海側では降水量が多く、日照時間が少なかった。太平洋側は、低気圧の影響を受けにくかったため、降雪量は少なかった。冬型の気圧配置が長続きせず、暖かい空気が流れ込みやすかったため、北海道地方の気温はかなり高かった。

下旬：高気圧と低気圧が交互に通過して冬型の気圧配置となりにくく、暖かい空気が流れ込んだため、北海道地方および全ての地域で気温はかなり高く、旬平均気温の平年差は1946年の統計開始以降、2月下旬として高い方から第1位の記録となった。低気圧の影響でオホーツク海側と太平洋側の降水量は多かったが、気温がかなり高かったため、北海道地方の降雪量はかなり少なかった。北海道地方及び日本海側、太平洋側の降雪量の平年比は、1961年の統計開始以降、2月下旬として少ない方から第1位の記録となった。

階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平年並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+25	++	106	+	100	0	65	--
日本海側	+2.4	++	103	0	103	0	74	--
オホーツク海側	+2.6	++	106	0	93	-	81	-
太平洋側	+2.5	++	111	+	100	0	44	--

旬の統計値(地域平均)

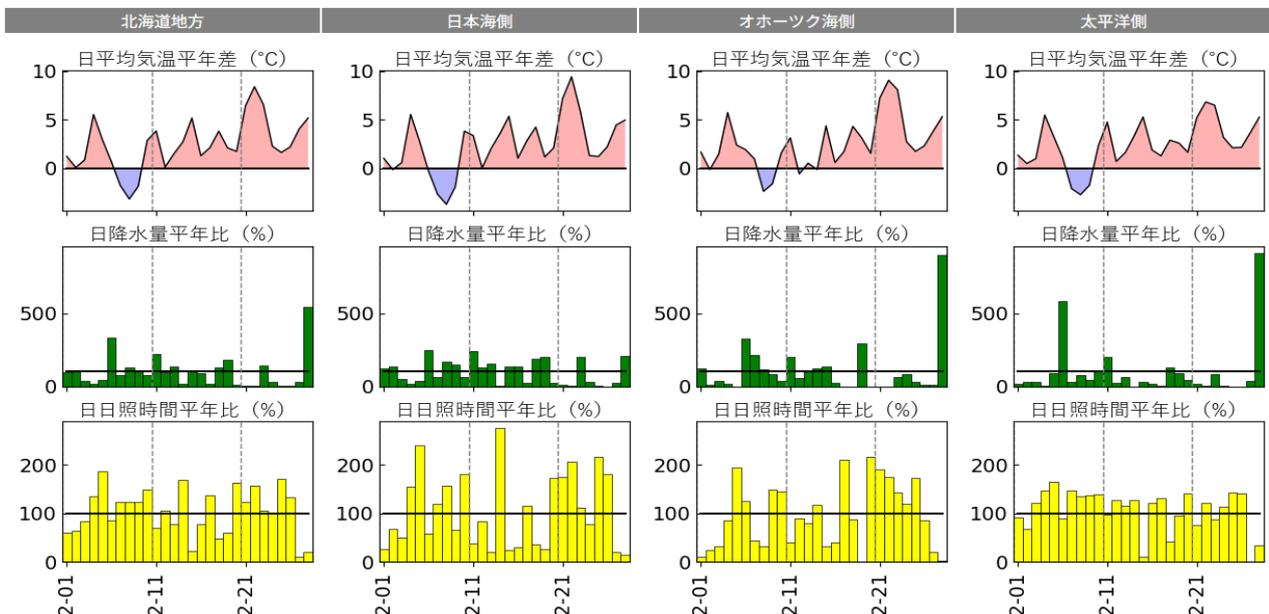
上旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+0.9	0	107	0	109	+	89	-
日本海側	+0.7	0	115	0	109	0	96	0
オホーツク海側	+1.4	+	104	0	81	-	96	0
太平洋側	+1.0	+	98	0	122	++	76	0

中旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+2.4	++	91	0	91	-	72	-
日本海側	+2.6	++	125	+	84	-	91	0
オホーツク海側	+1.9	+	91	0	95	0	86	0
太平洋側	+2.6	++	48	0	99	0	42	-

下旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(°C)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+4.5	++	117	+	98	0	19	--
日本海側	+4.5	++	59	-	113	0	14	--
オホーツク海側	+4.8	++	127	+	101	0	55	0
太平洋側	+4.4	++	185	+	77	-	8	--

注)・数値は、地域内の気象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

気象経過図



注) グラフ横軸(日付)の□、▲、×は、該当する日の地域平均データ作成においてそれぞれ、欠測となった地点を含む場合、欠測となった地点が一定割合以上の場合、全ての地点が欠測の場合であることを示す。

月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間			降雪量			最深積雪		
	本年 ℃	平年差 ℃	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級	本年 cm	平年値 cm	階級	本年 cm	平年値 cm	階級
札幌	-0.5	+2.2	++	93.0	101	0	123.4	119	+	114	116	0	111	95	+
稚内	-2.0	+2.3	++	72.0	119	+	71.2	95	0	92	105	0	58]	64	-
北見枝幸	-3.1	+2.3	++	82.5	146	+	84.3	83	-	107	110	0	76	98	-
旭川	-2.9	+3.1	++	73.0	133	+	77.0	80	-	96	97	0	83	84	0
留萌	-1.0	+2.7	++	63.0	92	0	56.2	81	-	72	120	--	77	86	0
羽幌	-1.2	+2.8	++	66.0	80	-	66.7	87	-	74	110	-	67	97	-
岩見沢	-1.6	+3.0	++	77.0	90	0	117.0	105	0	97	137	-	70	118	-
倶知安	-2.5	+2.4	++	120.5	93	0	73.9	114	+	134)	187	--	167)	181	-
小樽	-0.8	+1.9	++	91.0	85	-	101.7	130	++	79	130	--	109	117	0
寿都	-0.2	+1.7	++	114.0	130	+	51.0	109	+	84	114	-	99	71	+
網走	-2.6	+2.8	++	28.5	68	-	135.5	98	0	56	69	-	53	58	0
紋別	-2.7	+2.6	++	32.5	98	0	115.2	101	0	59	77	0	53	58	0
雄武	-3.6	+2.5	++	39.5	110	0	101.3	88	-	48	71	-	46	66	-
釧路	-1.6	+2.7	++	24.0	97	0	184.5	101	0	11	27	--	11	26	--
根室	-1.4	+2.4	++	74.0	315	++	160.0	98	-	14	39	--	24	29	0
帯広	-2.4	+3.3	++	23.0	80	0	203.3	106	+	17	37	-	44	63	-
広尾	-0.7	+3.2	++	34.0	57	0	176.1	109	+	16	70	--	14	86	--
室蘭	0.2	+1.8	++	42.5	96	0	115.0	93	0	33	45	-	26	22	0
苫小牧	-0.9	+2.3	++	33.0	88	0	154.7	107	+	23	42	-	22	28	0
浦河	0.0	+2.1	++	14.0	48	-	168.5	105	0	14	35	--	10	16	-
函館	0.4	+2.2	++	61.5	95	0	96.4	82	--	29	74	--	29	41	-
江差	2.1	+2.3	++	71.5	105	0	64.1	111	0	32	60	-	44	24	++

注) ・地域内の気象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。

・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。

・階級の++は平年よりかなり高い(多い、大きい)、+は平年より高い(多い、大きい)、0は平年並、-は平年より低い(少ない、小さい)、--は平年よりかなり低い(少ない、小さい)を示す。

・「) 」付きの値は欠測を含む。「] 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
2月	月平均気温の高い方から	第1位	羽幌	-12℃	+2.8℃	-12℃(2002)	1921
			留萌	-1.0℃	+2.7℃	-1.6℃(2025)	1943
			旭川	-2.9℃	+3.1℃	-3.6℃(1990)	1889
			網走	-2.6℃	+2.8℃	-2.6℃(2002)	1890
			札幌	-0.5℃	+2.2℃	-0.6℃(2002)	1877
			岩見沢	-1.6℃	+3.0℃	-2.2℃(1990)	1947
			帯広	-2.4℃	+3.3℃	-3.3℃(1994)	1892
			釧路	-1.6℃	+2.7℃	-2.1℃(2015)	1910
			根室	-1.4℃	+2.4℃	-1.6℃(2025)	1880
			浦河	0.0℃	+2.1℃	-0.1℃(1990)	1927
			江差	2.1℃	+2.3℃	1.8℃(2007)	1941
			倶知安	-2.5℃	+2.4℃	-2.8℃(2002)	1944
		第2位	広尾	-0.7℃	+3.2℃	-1.8℃(2025)	1958
			雄武	-3.6℃	+2.5℃	-2.8℃(2002)	1943
			苫小牧	-0.9℃	+2.3℃	-0.6℃(1990)	1943
第3位	紋別	-2.7℃	+2.6℃	-2.2℃(2002)	1956		
	北見枝幸	-3.1℃	+2.3℃	-2.1℃(2002)	1943		
	室蘭	0.2℃	+1.8℃	0.4℃(1990)	1923		
	函館	0.4℃	+2.2℃	1.4℃(1874)	1873		

注) ・地域内の気象台等（日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点）の数値。

お問い合わせ先

札幌管区气象台 気象防災部 予報課
TEL (011) 676-5025